

# 2020年度 第2四半期決算説明資料

価値創造に向けて進化する  
グッド・カンパニーへ

2020年10月30日  
伊藤忠食品株式会社

(見通しに関する注意事項)

本資料に記載されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により影響を受けることがありますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。





<b>1. 2020年度 第2四半期 決算総括</b>	<b>・・・P3</b>
<b>2. 2020年度 第2四半期 業績説明</b>	<b>・・・P8</b>
<b>3. 中期経営計画 主な取り組み状況/トピックス</b>	<b>・・・P18</b>
<b>4. 補足資料</b>	<b>・・・P25</b>

※本資料の数値について、特に断りのない場合はすべて四捨五入にて記載しております。

# **1. 2020年度 第2四半期 決算総括**

---



# 2020年度 第2四半期 決算総括（P L ハイライト）



（単位：億円）

【連結：累計期間】2020年4月～9月

	2020年度 1-2Q実績		2019年度 1-2Q実績		前年同期 増減額	2020年度 1-2Q公表見通し		対公表 見通し 増減額
		売上比		売上比			売上比	
売上高	3,390	-	3,392	-	△ 2	3,400	-	△ 10
売上総利益	169	5.0%	178	5.2%	△ 9	169	5.0%	△ 0
販売管理費	▲ 150	4.4%	▲ 164	4.8%	+ 14	▲ 153	4.5%	+ 3
営業利益	19	0.6%	14	0.4%	+ 5	16	0.5%	+ 3
経常利益	25	0.7%	19	0.6%	+ 6	22	0.6%	+ 3
特別損益	1	0.0%	-	-	+ 1	-	-	+ 1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	18	0.5%	13	0.4%	+ 5	15	0.4%	+ 3

※「公表見通し」は、2020年7月31日に公表した修正見通し



# 2020年度 四半期毎 業績推移



【連結：会計期間】

(単位：億円)

	2020年度1Q			2020年度2Q			2020年度2Q累計		
	2020/ 4-6	2019/ 4-6	前年 同期比	2020/ 7-9	2019/ 7-9	前年 同期比	2020/ 4-9	2019/ 4-9	前年 同期比
売上高	1,640	1,614	+ 26	1,750	1,779	△ 29	3,390	3,392	△ 2
売上総利益	80	82	△ 2	89	96	△ 7	169	178	△ 9
販売管理費	▲ 74	▲ 80	+ 7	▲ 76	▲ 84	+ 7	▲ 150	▲ 164	+ 14
営業利益	7	2	+ 5	12	12	+ 0	19	14	+ 5
経常利益	11	5	+ 6	14	14	△ 1	25	19	+ 6
特別損益	-	-	-	1	-	+ 1	1	-	+ 1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8	4	+ 4	10	9	+ 1	18	13	+ 5



# 2020年度（通期）連結業績予想



【連結】

（単位：億円）

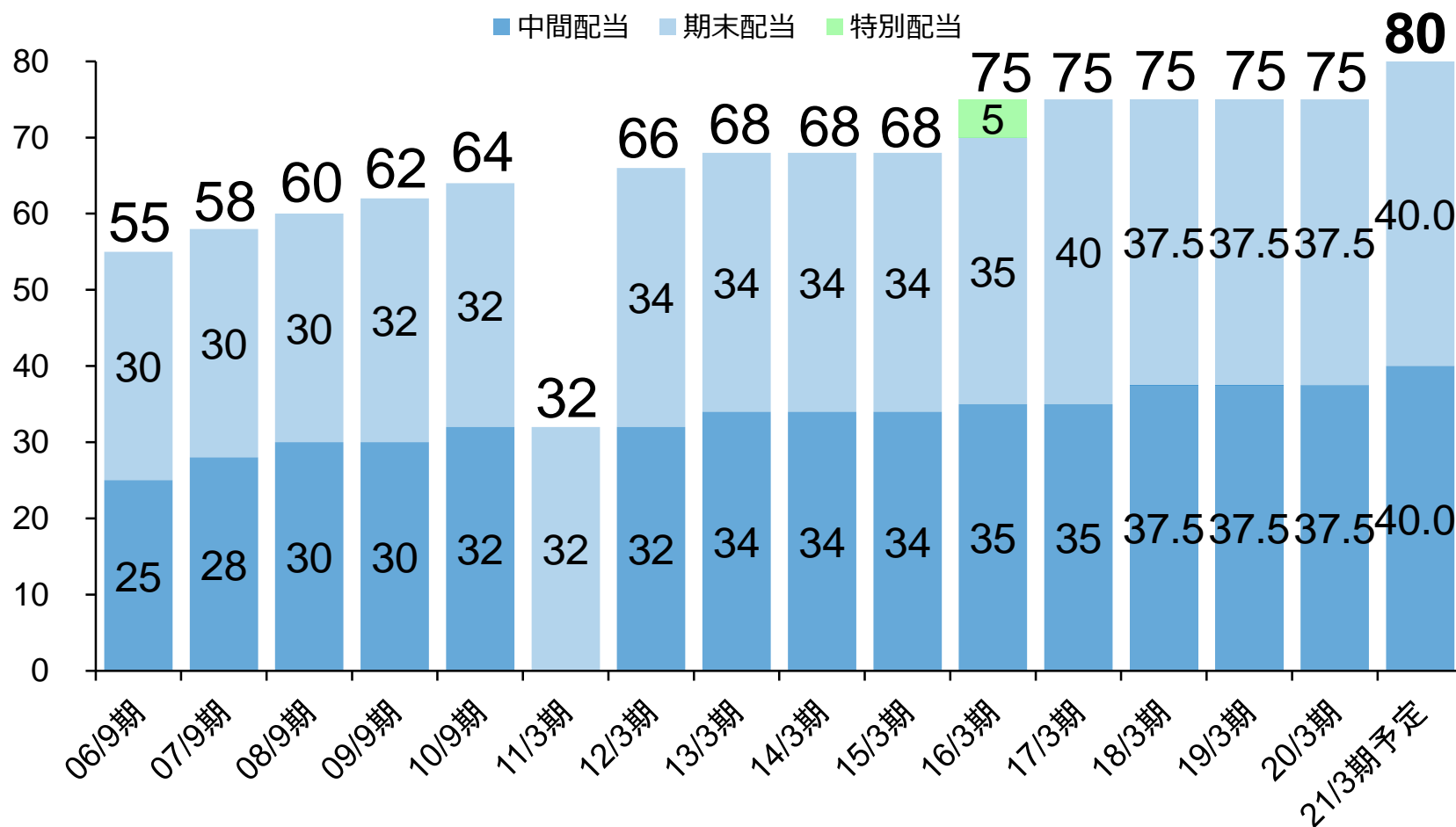
	2020年度進捗			2019年度進捗		
	1-2Q 実績	通期 公表見通し	進捗率	1-2Q 実績	通期 実績	進捗率
売上高	3,390	6,700	51%	3,392	6,612	51%
営業利益	19	47	40%	14	44	32%
経常利益	25	60	42%	19	57	34%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	18	40	46%	13	40	33%



# 株主還元（配当）



（単位：円／1株）



## **2. 2020年度 第2四半期 業績説明**

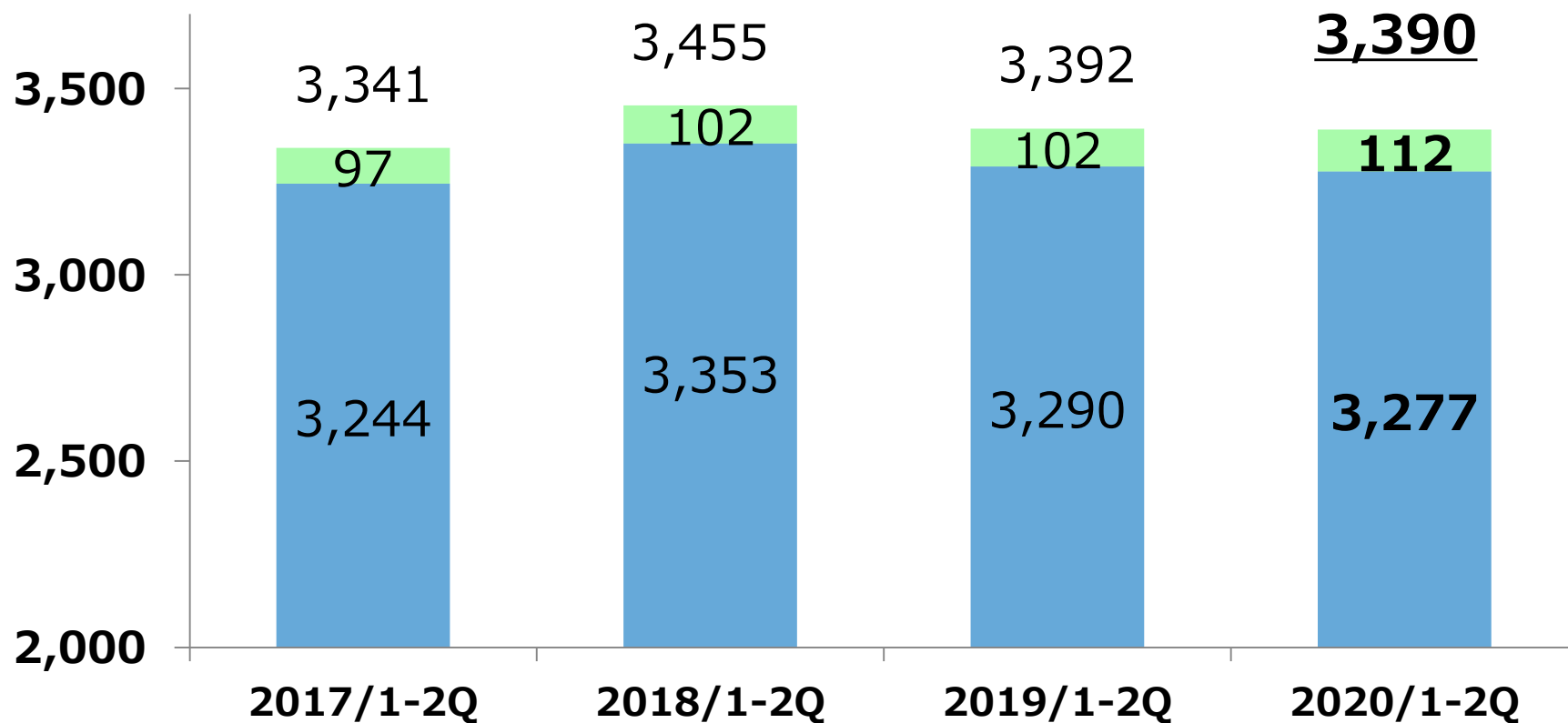
---



(単位：億円)

【連結：累計期間】2020年4月～9月

商品売上高 収入手数料

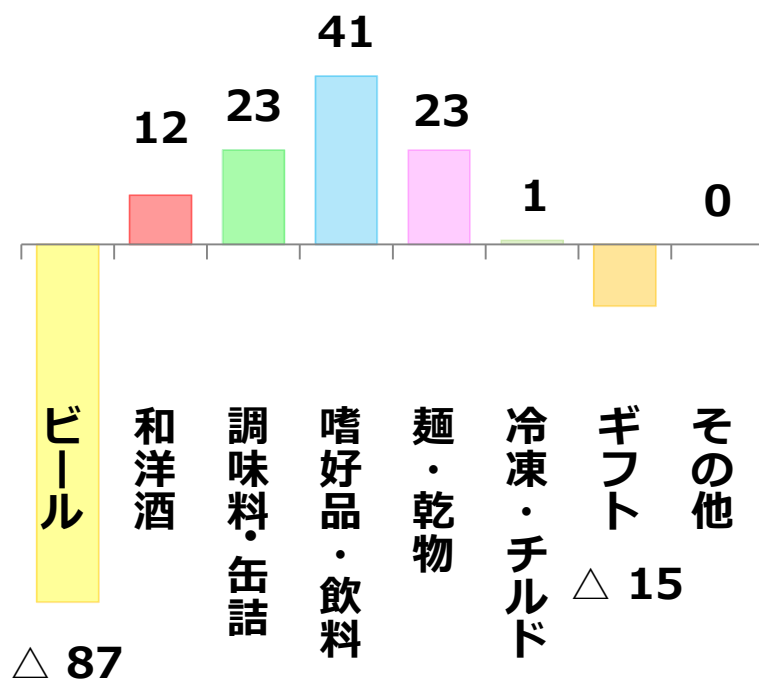




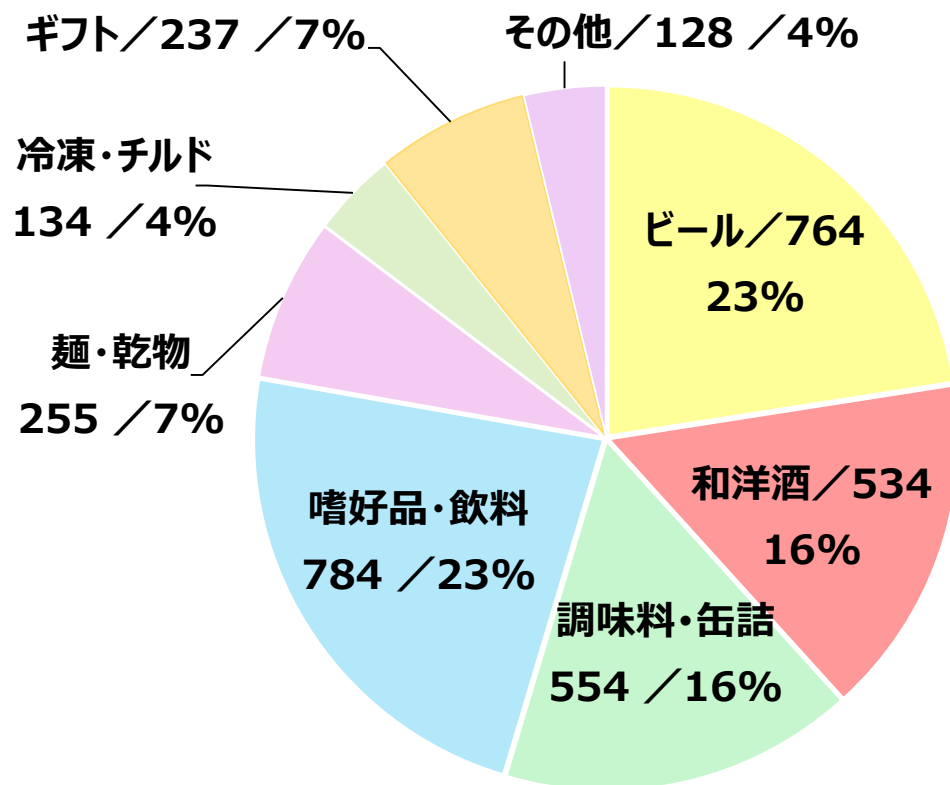
(単位：億円)

【連結：累計期間】2020年4月～9月

商品分類別  
売上高増減金額（前年比）



商品分類別 売上高及び構成比



商品分類／売上高(億円)／構成比(%)

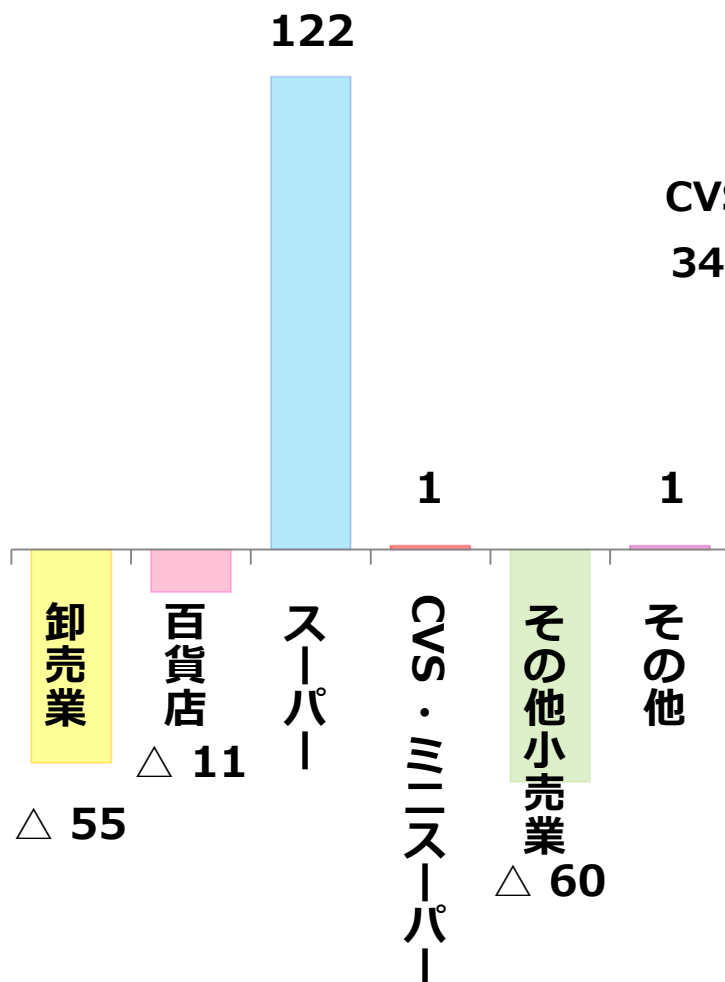
(注) 発泡酒及びビール風アルコール飲料（第3のビール）の売上高は「ビール」に含んでおります。



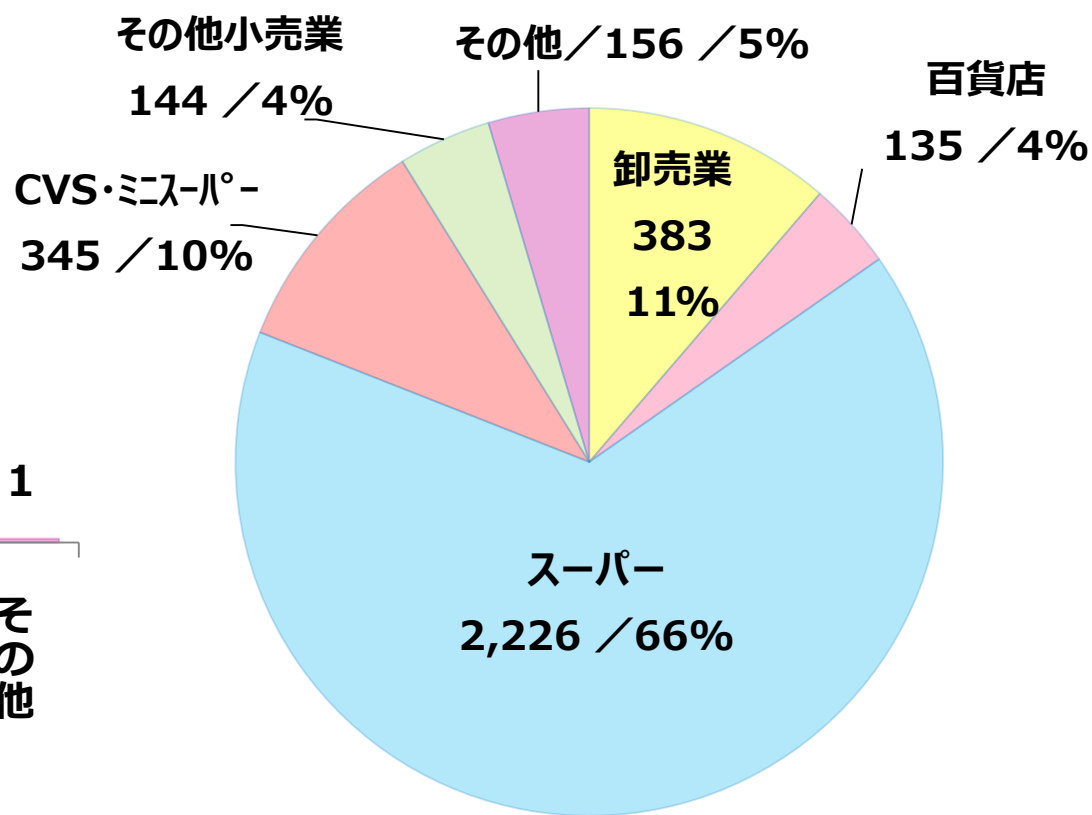
(単位：億円)

【連結：累計期間】2020年4月～9月

## 業態別 売上高増減金額（前年比）



## 業態別 売上高及び構成比



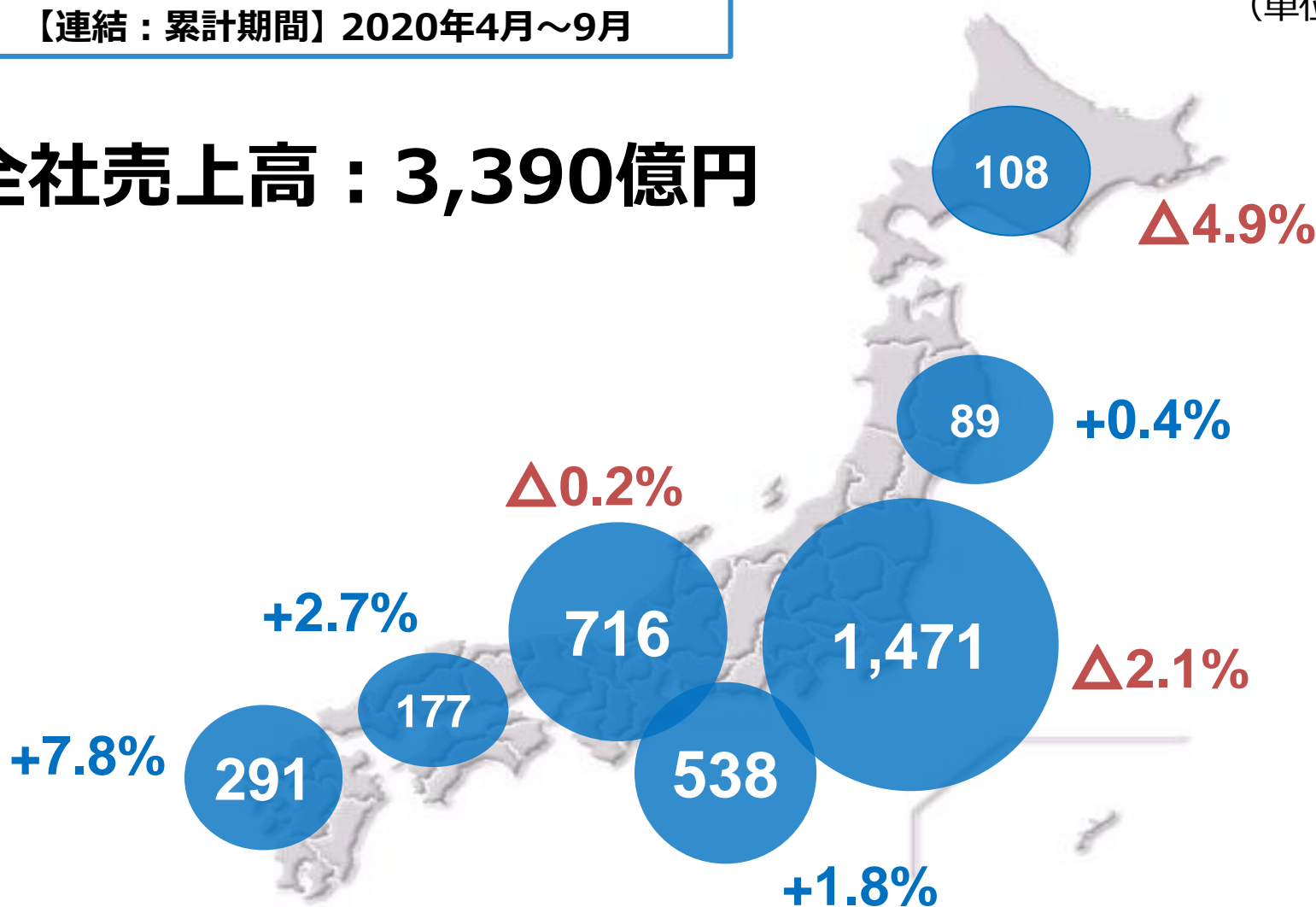
業態／売上高(億円)／構成比(%)



【連結：累計期間】2020年4月～9月

(単位：億円)

## 全社売上高：3,390億円

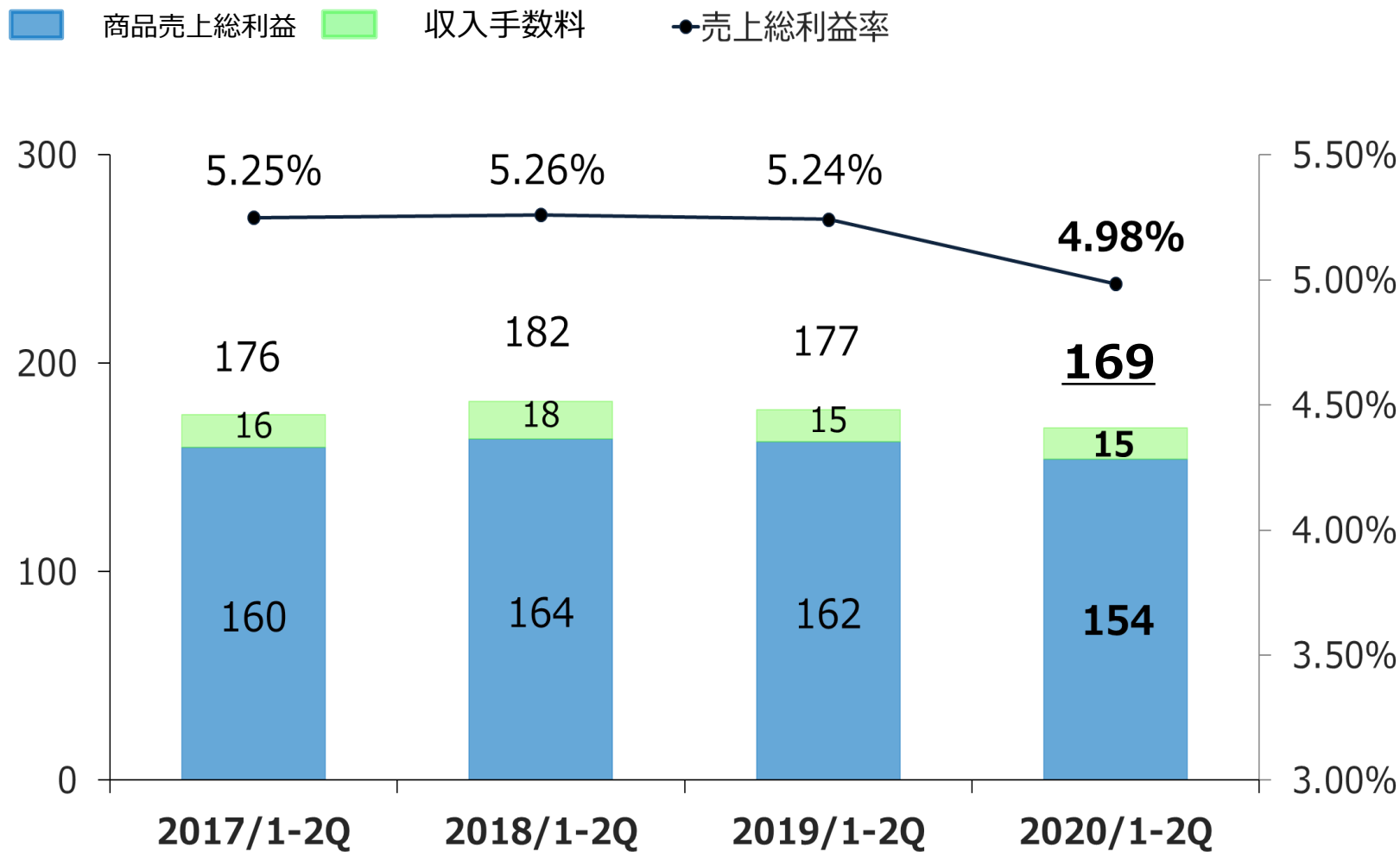


三大都市圏合計：2,725億円



(単位：億円)

【連結：累計期間】2020年4月～9月

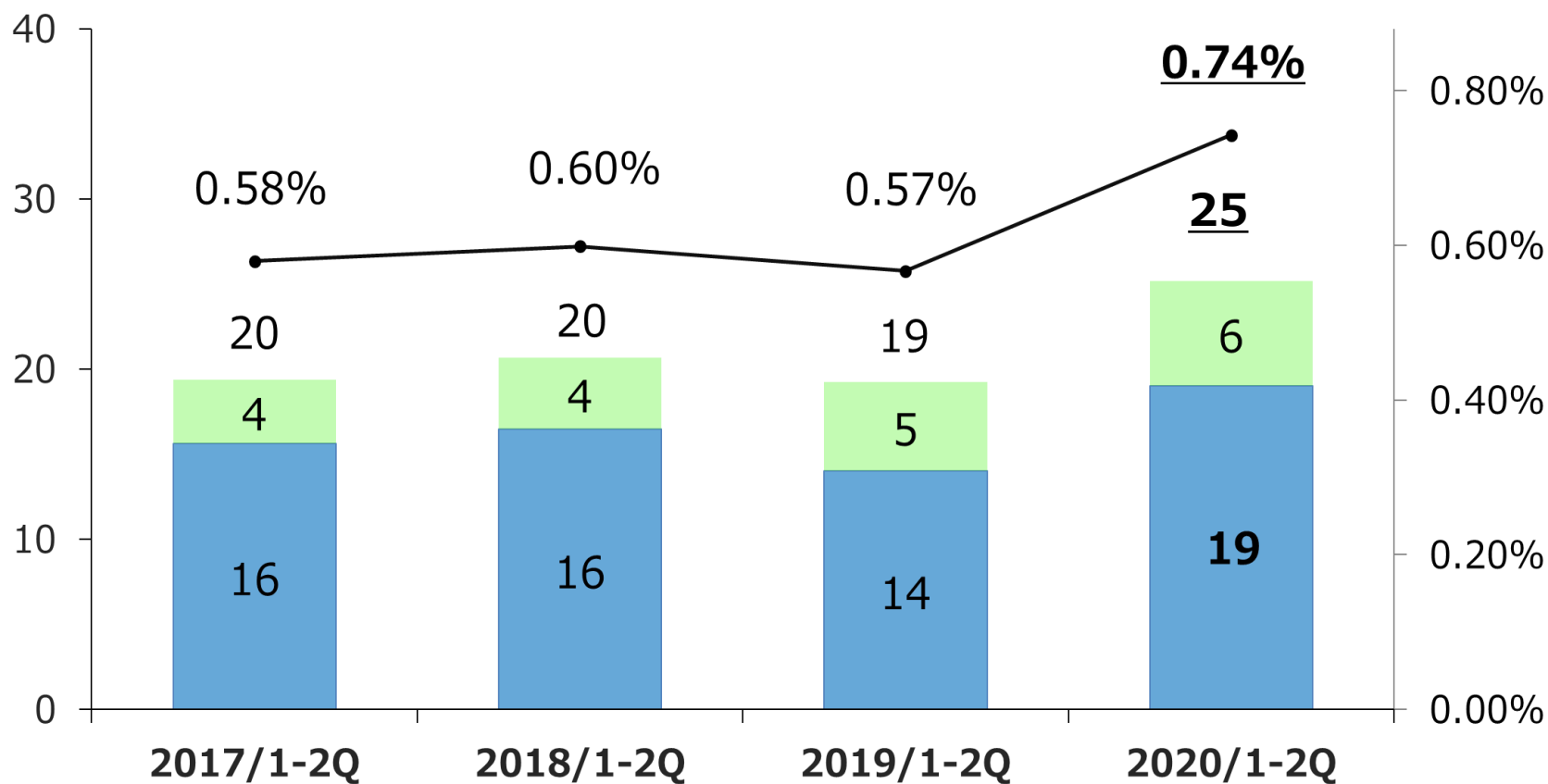




(単位：億円)

【連結：累計期間】2020年4月～9月

営業利益 営業外損益 合計：経常利益 経常利益率



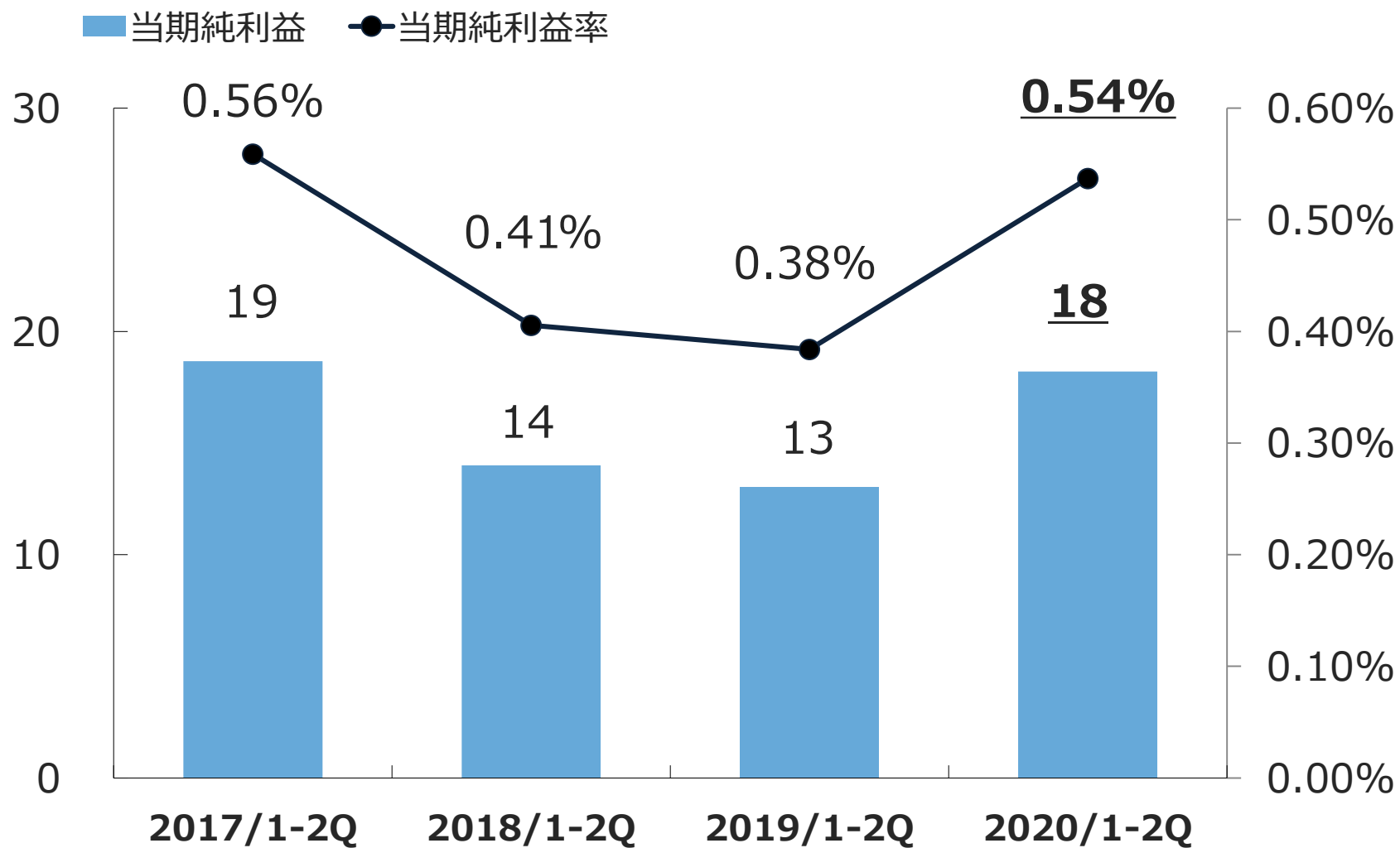


# 親会社株主に帰属する当期純利益



(単位：億円)

【連結：累計期間】 2020年4月～9月





(単位：億円)

【連結】2020年9月30日

	2020年度 2Q	2019年度 期末	増減額
流動資産	1,839	1,665	+ 174
固定資産	625	619	+ 6
総資産	2,465	2,284	+ 180
負債合計	1,565	1,422	+ 143
純資産	899	862	+ 37
自己資本比率	36.5%	37.7%	△ 1.2%
1株当たり 純資産(円)	7,087	6,781	+ 306





【連結：累計期間】2020年4月～9月

(単位：億円)

キャッシュ・フロー	2020年度 1-2Q実績	主な要因/備考
現金及び現金同等物の 期首残高	108	(グループ預け金を含む 実質キャッシュ残高) 438
営業活動による キャッシュ・フロー	72	税引前当期純利益等
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 164	資金預け入れ、 株式売却等
財務活動による キャッシュ・フロー	2	短期借入金、配当等
現金及び現金同等物の 期末残高	17	(グループ預け金を含む 実質キャッシュ残高) 507

### 3. 中期経営計画 主な取り組み状況/トピックス

---

- 売場作りへの貢献度向上・新価値創出
- 社会課題解決への取組みによる持続的成長基盤構築

## 新価値の創出

既存事業の基盤強化



リテールサポート機能進化

## 卸売事業次世代化を支える事業基盤構築

## 社会課題解決への取組

### (環境)

- 環境型社会への取組
  - ・食品ロス・廃棄物削減
  - ・温室効果ガスの排出抑制
  - ・環境保全



### (社会)

- 安心安全な食の安定供給
- 労働環境の整備強化
  - ・健康経営推進・業務効率化・デジタル活用
- ダイバーシティ推進
- 物流機能の向上



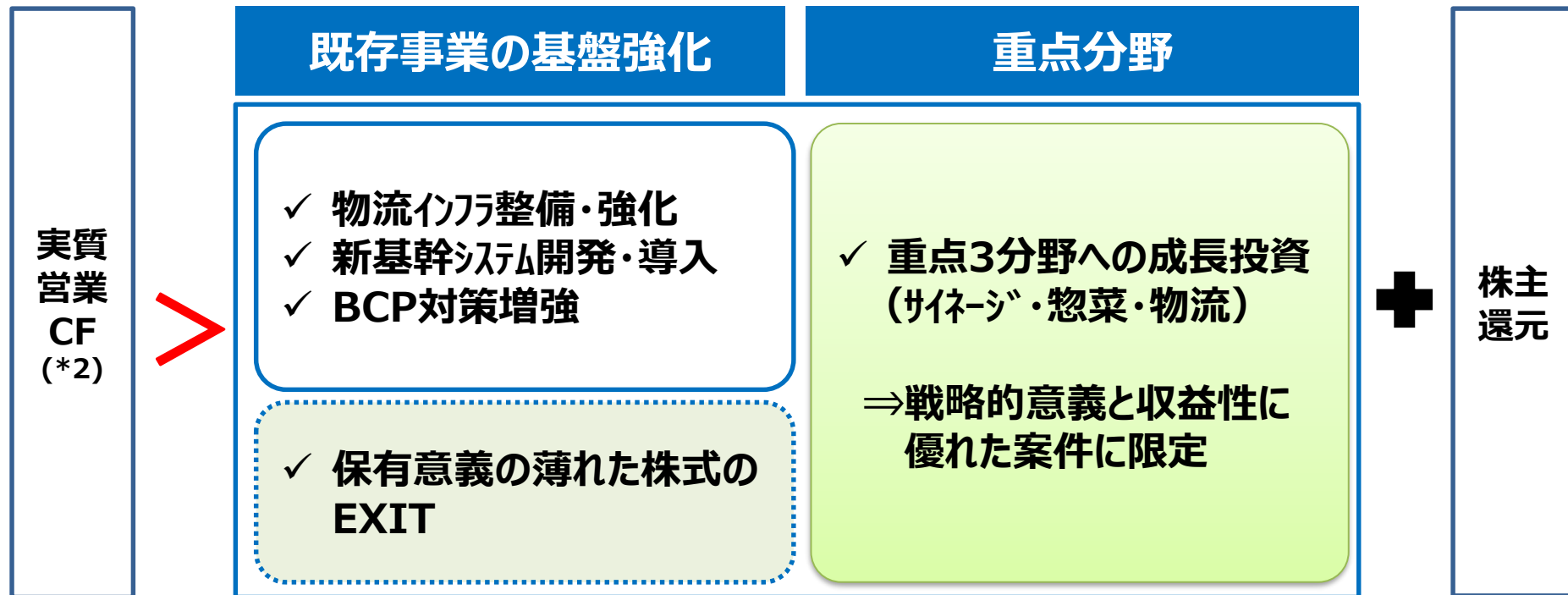
(ガバナンス) ■ コーポレートガバナンス強化





## ■ 新中期経営計画3ヶ年の株主還元後の実質FCF<sup>(※1)</sup> 黒字を維持

- ✓ 景気悪化にも堪えられる強固な財務基盤の堅持。



\*1 実質FCF（フリー・キャッシュ・フロー）＝実質営業CF-NET投資

\*2 実質営業CF＝営業CF-運転資金増減

- ダイバーシティの推進：ダイバーシティ推進室の設置（10月）  
女性活躍推進を皮切りに、多様性を受け入れ『消費者』目線の経営を進める
- マテリアリティ（重要課題）の特定：ESG,SDGsと連動（4月）
- コーポレートガバナンスの強化：ガバナンス委員会の設置（4月）
- 健康経営推進に向けた取り組みをスタート（8月）

## 社会課題解決への取り組み

### （環境）

- 環境型社会への取組
  - ・食品ロス・廃棄物削減
  - ・温室効果ガスの排出抑制
  - ・環境保全



### （社会）

- 安心安全な食の安定供給
- 労働環境の整備強化
  - ・健康経営推進・業務効率化・デジタル活用
- ダイバーシティ推進
- 物流機能の向上



（ガバナンス） ■ コーポレートガバナンス強化





# トピックス① ポスト投函型デジタルギフトの拡充

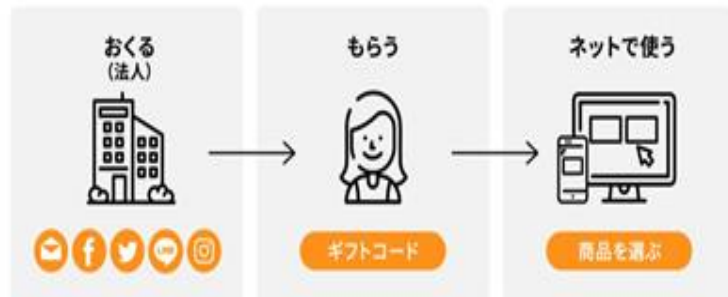


## ■ 非対面・非接触で「送る」「受け取る」 メール便で届くポスト投函型デジタルギフトを拡充



### デジタルギフトってなに？

メールやSNSなどを使ってギフトコードを送信するだけで、エンドユーザーにプレゼントを贈ることができ、  
配送コストの削減やキャンペーン事務局業務の効率化などメリットがあります。



### 非対面・非接触って??

ギフトカード、ギフトコードを受け取られた方は、商品交換サイトにて商品交換していただきます。  
メール便（ポスト投函）での配送のため、エンドユーザーは外出、対面することなく受取りが可能となります。





- 売場活性化に向けた、当社ならではのWEB展示会
- 出展者様、来場者様双方の機会創出を図る



WEB  
CONNECTION 2021

**ISC** 伊藤忠食品株式会社



## 4.補足資料

---

- P. 26 商品分類別売上高
- P. 27 業態別売上高
- P. 28 エリア別売上高
- P. 29 P L 推移
- P. 30 株式状況
- P. 31 会社情報



【連結】

(単位: 百万円)

商品分類別	20年度実績	構成比	前年比	19年度実績	構成比	増減額
ビール	76,403	22.5%	89.8%	85,072	25.1%	△ 8,669
和洋酒	53,407	15.8%	102.3%	52,223	15.4%	1,184
調味料・缶詰	55,397	16.3%	104.3%	53,122	15.7%	2,275
嗜好品・飲料	78,426	23.1%	105.6%	74,302	21.9%	4,124
麺・乾物	25,485	7.5%	109.7%	23,226	6.8%	2,259
冷凍・チルド	13,418	4.0%	100.8%	13,317	3.9%	101
ギフト	23,658	7.0%	93.9%	25,186	7.4%	△ 1,528
その他	12,763	3.8%	100.0%	12,759	3.8%	4
合計	338,956	100.0%	99.9%	339,206	100.0%	△ 250
	(ギフトの内、酒類11,403)			(ギフトの内、酒類12,467)		



【連結】

(単位:百万円)

業態別	20年度実績	構成比	前年比	19年度実績	構成比	増減額
卸売業	38,281	11.3%	87.5%	43,767	12.9%	△ 5,486
百貨店	13,457	4.0%	92.5%	14,542	4.3%	△ 1,085
スーパー	222,646	65.7%	105.8%	210,491	62.1%	12,155
CVS・ミニスーパー	34,519	10.2%	100.2%	34,442	10.1%	77
その他小売業	14,410	4.2%	70.6%	20,398	6.0%	△ 5,988
その他	15,643	4.6%	100.5%	15,566	4.6%	77
合計	338,956	100.0%	99.9%	339,206	100.0%	△ 250



【連結】

(単位:百万円)

エリア別	20年度実績	構成比	前年比	19年度実績	構成比	増減額
北海道	10,832	3.2%	95.1%	11,394	3.4%	△ 562
東北	8,900	2.6%	100.4%	8,868	2.6%	32
関東甲信越	147,115	43.4%	97.9%	150,218	44.3%	△ 3,103
東海北陸	53,806	15.9%	101.8%	52,831	15.6%	975
近畿	71,570	21.1%	99.8%	71,745	21.1%	△ 175
中四国	17,665	5.2%	102.7%	17,194	5.1%	471
九州沖縄	29,068	8.6%	107.8%	26,956	7.9%	2,112
計	338,956	100.0%	99.9%	339,206	100.0%	△ 250



## 【連結】

(単位:百万円)

	2017年度 第2四半期累計			2018年度 第2四半期累計			2019年度 第2四半期累計			当第2四半期 累計		
	実績	売上比	前年同期比	実績	売上比	前年同期比	実績	売上比	前年同期比	実績	売上比	前年同期比
売上高	334,084	-	104.2%	345,461	-	103.4%	339,206	-	98.2%	338,956	-	99.9%
売上総利益	17,536	5.2%	102.9%	18,175	5.3%	103.6%	17,784	5.2%	97.9%	16,895	5.0%	95.0%
販売管理費	▲15,972	4.8%	102.2%	▲16,529	4.8%	103.5%	▲16,384	4.8%	99.1%	▲14,992	4.4%	91.5%
営業利益	1,564	0.5%	110.5%	1,646	0.5%	105.2%	1,400	0.4%	85.1%	1,902	0.6%	135.8%
経常利益	1,937	0.6%	107.2%	2,068	0.6%	106.8%	1,923	0.6%	93.0%	2,518	0.7%	130.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,867	0.6%	132.6%	1,401	0.4%	75.0%	1,302	0.4%	93.0%	1,820	0.5%	139.8%



## ◆大株主（2020年9月30日現在）

株主名	持株数（株）	持株比率（％）
伊藤忠商事株式会社	6,620,316	52.18
株式会社日本カストディ銀行 （三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール株式会社退職給付信託口）	815,000	6.42
味の素株式会社	339,129	2.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	309,400	2.44
アサヒビール株式会社	296,500	2.34
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	272,700	2.15
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	249,300	1.96
伊藤忠食品 従業員持株会	136,900	1.08
株式会社日本カストディ銀行（信託口5）	98,900	0.78
はごろもフーズ株式会社	87,100	0.69

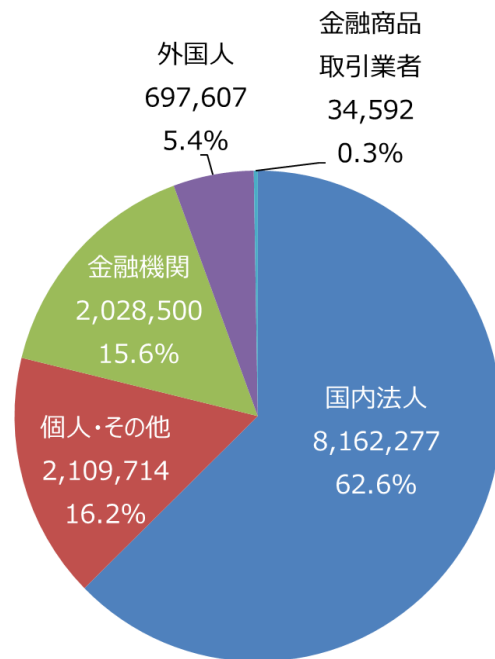
（注） 1 上記のほか、自己株式が345,412株あります。

2 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

## ◆株式の総数・株主数

発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 13,032,690株  
 株主数 11,383名 （前期末比較 1,255名減少）

## ◆所有者別 株式分布状況





## ◆概要（2020年9月30日現在）

■ 商号	伊藤忠食品株式会社
■ 創業	明治19年2月11日（1886年2月11日）
■ 設立	大正7年11月29日（1918年11月29日）
■ 資本金	4,923,464,500円
■ 従業員数	連結1,197名 個別875名
■ 事業内容	酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、 商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開しています。
■ 本店所在地	大阪市中央区城見2丁目2番22号  大阪本社 大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL 06-6947-9811  東京本社 東京都港区元赤坂1丁目2番7号 TEL 03-5411-8511
■ インターネットホームページ	<a href="https://www.itochu-shokuhin.com/">https://www.itochu-shokuhin.com/</a>

## ◆沿革

- 1886年 明治19年2月 武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲り受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店（本社：大阪市）を創業
- 1918年 大正7年11月 松下善四郎商店を改組して(株)松下商店（資本金1百万円 本社：大阪市）を設立
- 1971年 昭和46年3月 (株)鈴木洋酒店（本社：東京都中央区）を合併し、商号を松下鈴木（株）に変更
- 1982年 昭和57年10月 伊藤忠商事（株）（本社：大阪市）と資本・業務提携し、営業および管理機能の強化を図る
- 1996年 平成8年10月 (株)メイカン（本社：名古屋市）と合併し、商号を伊藤忠食品（株）に変更
- 2001年 平成13年3月 東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：2692）